



学校だより

令和6年5月17日

第5号

横芝っ子



5月も中旬に入ります。過ごしやすい季節ですので、勉強に運動にこれまでも増して一生懸命取り組めると良いと考えています。引き続き、保護者の皆様のご理解とご協力、よろしくお願いいたします。

精一杯がんばった田植え

8日(水)、5年生が「総合的な学習の時間」の一環として、田植えを行いました。例年お世話になっている太智さんや農業振興会の方々のご指導の下、手植えを体験させていただきました。また、田んぼアートにもチャレンジしました。今後の稲の成長とともに田んぼアートの完成が楽しみです。



引き渡し訓練についての「お願い」

24日(金)に引き渡し訓練を行います。災害を想定した訓練ですので、学校へは徒歩でお越しいただき、引き渡し後は、グラウンドに残ることなく、すみやかに下校をお願いいたします。また、近隣住民や通行車両等の安全通行に多大なるご迷惑をおかけしますので、近隣の空き地や駐車場への無断駐車はおやめください。また、大総地区の保護者の方につきましては、職員駐車場をお使いください。

※詳細につきましては、先日、配付しました手紙にてご確認ください。

～子は親の鏡～

「子どもが巣立つ魔法の言葉(PHP 文庫) 著:ドロシー・ロー・ノルト」の中から一部を紹介します。子供の育成は学校だけでは、不十分です。家庭、地域、学校等、子供たちを取り巻く大人たちが協力し合って、子供たちを育てていきたいと思えます。

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる
不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる
「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる
子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる
親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる
叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう
励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる
広い心で接すれば、キレる子にはならない
誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る
子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ
やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ
和気あいあいとした家庭で育てば、子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる